



第26回 個性づくりテーマ展示

シングル子育て



父親のみ、母親のみで子育てをするひとり親家庭は、ライフスタイルの多様化等により増加傾向にあります。しかし、子どもがいるということで就労を制限される等、ひとり親家庭を取り巻く状況は厳しく、特に母子家庭においては、生活が苦しいと考える家庭が大半です。その他にも、思春期の子育て等、ひとり親家庭は、金銭的な問題だけでなく、精神的にも様々な問題を抱えているのが現状となっています。

今回の展示では、ひとり親家庭での子育てについて、現状や利用できる制度などを紹介するほか、ひとり親家庭での子育てにおいて気を付けたいことを取り上げます。

展示期間：2015年8月29日（土）～10月29日（木）

展示場所：鷺宮図書館 5階 個性展示コーナー

●ひとり親世帯の現状

【母子世帯と父子世帯の状況】

	母子世帯	父子世帯
1 世帯数(推計値)	(115.1) 123.8万世帯	(24.1) 22.3万世帯
2 ひとり親世帯になった理由	離婚 80.8% (79.7) 死別 7.5% (9.7)	離婚 74.3% (74.4) 死別 16.8% (22.1)
3 就業状況	(84.5) 80.6%	(97.5) 91.3%
うち 正規の職員・従業員	(42.5) 39.4%	(72.2) 67.2%
うち 自営業	(4.0) 2.6%	(16.5) 15.6%
うち パート・アルバイト等	(43.6) 47.4%	(3.6) 8.0%
4 平均年間収入(世帯の収入)	(213) 291万円	(421) 455万円
5 平均年間就労収入 (母又は父の就労収入)	(171) 181万円	(398) 360万円

※()内の値は、前回(平成18年度)の調査結果を表している。

※「平均年間収入」及び「平均年間就労収入」は、平成22年の1年間の収入。

図表出典：厚生労働省 平成23年度全国母子世帯等調査結果の概要

現在、日本の母子家庭数は約124万世帯、父子世帯数は約22万世帯で、特に母子家庭はこの40年間で2倍に増加しています。

ひとり親家庭の母の約8割、父の約9割が就労していますが、うち非正規雇用が母で約5割、父で約1割となっています。原因として、日本の雇用労働者の正規就業率の低下等があげられ、特に女性は、結婚・出産を機に退職することが多いため、その後再度正規雇用の職につくことが難しくなっています。

ひとり親家庭の平均所得は一般子育て世帯の約4割となっており、就労率は高いにもかかわらず低収入という、苦しい状況となっています。就労していないひとり親も、母の約9割、父の約8割が就労を希望していますが、就業できていない状況です。

「子どもの貧困率」は、15.7%ですが、「ひとり親家庭の貧困率」は、50.8%にもなります。日本では7人に1人の子どもが貧困状況にあり、ひとり親家庭の子どもは2人に1人が貧困状況にあることとなります。

養育費も、養育費の取り決めをしなくても離婚できる協議離婚が多いことや、不払いに対する法的措置が少ない等の理由から、支払い率は二割以下です。

ひとり親家庭は、子育てと生計を一人で担う不利を抱え、両立の困難、非正規雇用の増加等の影響から、たいへん厳しい状況にあるといえます。

出典：厚生労働省「ひとり親家庭への支援施策の在り方について(中間まとめ)の概要」

『ひとり親家庭』赤石 千衣子/著 岩波書店

●中野区在住の方が受けられるひとり親家庭支援

●ひとり親家庭ホームヘルプサービス

保護者の方やお子さんの病気などで、家事や育児に困っている小学生以下のお子さんがあるひとり親家庭に、ホームヘルパーを派遣。

●母子家庭等自立支援教育訓練給付金

雇用保険未加入の方が、仕事に結びつくような技能の向上や資格取得のために教育訓練指定講座を受講した場合、入学料及び受講料に対する給付金を支給する事業。

●母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業

就職に有利な資格を取得するため、養成機関等で2年以上の修業をする場合、高等職業訓練促進給付金の支給を行う。さらに修了支援給付金を修了後に支給。

●母子生活支援施設への入所

生活・就労・住宅などの困難な問題を抱える母子家庭に対して、専用施設で養育支援、家庭運営支援、就労支援など自立に向けた支援を行っている。

●ひとり親家庭相談

ひとり親家庭の生活上の問題を解決するために、電話や窓口で支援制度の情報提供、住宅・仕事・生活についての相談などを受けている。

●児童育成手当・児童扶養手当

父母が離婚した、父または母が死亡した、などにあてはまる児童を養育している父、母または養育者の方で、前年の所得が所得限度額未満の方へ手当を支給している。

●ひとり親家庭等医療費助成

ひとり親家庭等(離婚、死亡など)の児童と、その児童を扶養している父または母あるいは養育者で、所得基準額等の基準を満たす家庭の方に医療費を助成する制度。

●東京都母子福祉資金・父子福祉資金の貸付

ひとり親家庭の方々が経済的に自立して、安定した生活を送るために必要とする資金を貸付している。修学資金、就学支度資金、技能習得資金、修業資金、生活資金、転宅資金、事業開始資金、事業継続資金、住宅資金、医療介護資金、就職支度資金、結婚資金の12種類がある。

※これらの制度を利用するためには、所得基準額やその他の条件があります。詳しくは中野区役所子ども教育部 子ども家庭支援センターへお問い合わせください。

おすすめ展示図書



『ひとり親の子育て』

諸富祥彦／著 毎日新聞社
請求記号：369.4モ

教育カウンセラー、教育学博士の著者が、ひとり親のマイナス点を補い、お子さんを伸ばしていくことができる子育ての仕方について紹介。



『シングルマザー生活便利帳』四訂版

新川てるえ・田中涼子／著
太郎次郎社エディタス
請求記号：369.4シ

先輩シングルマザーのアドバイスと使える情報が満載！役立つ制度、施設、法律などが簡単にわかります。



『子どもの幸せを守る円満離婚のカンドコロ』

高橋健一／著 飛鳥新社
請求記号：324.6タ

「円満離婚の仕掛人」の異名をとる行政書士が、子どもの心の傷を最小にし、将来を守るための円満離婚のコツを教えます。

展示図書リスト

このリストのほかにも多数取り揃えております。ぜひ展示コーナーへお立ち寄りください。

書名	著者名	出版社	請求記号	出版年
ひとり親家庭	赤石 千衣子	岩波書店	369.4 ア	2014
ひとり親でも子どもは健全に育ちます	佐々木 正美	小学館	369.4 サ	2012
ひとりで子育てしようと思ったら読む本	新川 てるえ	イースト・プレス	369.4 シ	2013
離婚の苦悩から子どもを救い出すために	丸井 妙子	コスモス・ライブラリー	367.4 マ	2014
ひとり親家庭を支援するために	神原 文子 他	大阪大学出版会	369.4 カ	2012
シンパパ！父ひとり・子ひとり	大浦龍 宇一	青志社	778.2 オ	2014
シングルママのパーフェクトごはん	中本 ルリ子	経済界	596 ナ	2012
フランス女性はなぜ結婚しないで子どもを産むのか	井上 たか子／編著	勁草書房	367.4 イ	2012
天国のママから届いた最後の贈り物	ピカ マリー・ロール	講談社	956 ピ	2012
ルポ母子家庭	小林 美希	筑摩書房	369.4 コ	2015
シングルマザーを生き抜く15のノウハウ	ふじ えりこ	合同出版	369.4 フ	2012
僕がパパに育つまで	ロゲリン・マシュー	講談社	936 ロ	2012
子づれシングルと子どもたち	神原 文子	明石書店	369.4 カ	2014
そよ風の手紙	新保 浩	マキノ書房	916 シン	2013
ママまた離婚するの！？	新川 明日菜	東京シューレ出版	367.4 シ	2013
母子世帯のワークライフと経済的自立	周 燕飛	労働政策研究・研修機構	369.4 シ	2014
貧困のなかでおとなになる	中塚 久美子	かもがわ出版	369.4 ナ	2012
りこんみち	古野先 ちち子	双葉社	916 コ	2014

◆ひとり親家庭支援を行っている団体

ひとり親家庭の暮らしをサポートしたり、ひとり親家庭同士の情報交換や交流会、相談の受付などの活動を行っている都内の団体を紹介します。

- ・しんぐるまざあず・ふぉーらむ <http://www.single-mama.com/>
- ・NPO法人W i n k <http://www.npo-wink.org/index.html>
- ・NPO法人ファザーリング・ジャパン <http://fathering.jp/>
- ・特定非営利活動法人リトルワنز <http://www.npolittleones.com/>



web 情報最終確認日：2015年8月17日

「シングル子育て」について調べるには

図書館の資料の調べ方、インターネットを活用した調べ方についてご紹介します。

1 【情報探索のキーワード】効率的な情報検索には、適切なキーワードが必要です。

単親家庭	シングルマザー	シングルファーザー
ひとり親家庭	母子家庭・父子家庭	母子福祉
婚外子	寡婦・寡夫	死別

2 【基本的な情報源】辞書・事典類でテーマについて基本的な情報を入手しましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
現代用語の基礎知識 2011	031 ゲ	6階
シングルマザーの暮らしと福祉政策	369.4 シ	中央図書館
子どもの幸福度	369.4 コ	中央図書館

◎中央図書館参考室では、育児に関する統計や白書を所蔵しています。

資料情報	請求記号
東京の子どもと家庭 平成24年度 東京都福祉保険局総務部総務課／編	H38 D12
男女共同参画白書 平成27年版 内閣府男女共同参画局／編	367.2 ダ
子ども白書 2014 日本子どもを守る会／編	369.4 コ

3 【図書を探す】

●館内所蔵を探す

◎ テーマの棚に行って探す

図書館の本は主題ごとに棚に並んでいるので、請求記号の最初の数字を参考にして同じ主題の本を探すことができます。

分類	分野	分類	分野	分類	分野
324.6	家族法	367.3	家族関係	367.4	婚姻・離婚問題
367.6	児童・青少年問題	368.2	貧困	369.4	児童福祉

◎ 中野区立図書館利用者解放端末（OPAC）で探す。

資料のタイトル、著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。

中野区立図書館のHP <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

中野区立図書館HP（携帯版） <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/i/>

● 東京都内公立図書館で所蔵されている図書を探す。

◎「東京都立図書館統合検索」 <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

● 国内で刊行されている図書を探す。

◎「国立国会図書館サーチ」 <http://www.ndl.go.jp/>

◎「Books.or.jp」 <http://www.books.or.jp/>

国内で発行された入手可能な書籍が検索できます。出版社のホームページやオンライン書店へのリンクもあります。

4 【オンラインデータベースで調べる】

中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末で、以下のデータベースをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
日経テレコン	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から1945年までの朝日新聞紙面イメージ 1945年から当日までの新聞の記事 ほか
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般紙・総合誌の雑誌記事検索や学術論文
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約32万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報 など

5 【インターネットを利用する】

●中野区の子育て情報を知る

◎中野区子育てナビ

<http://tokyo-nakano-city.mamafre.jp/>

◎くらし・手続き > 子ども・教育 > ひとり親家庭支援（中野区役所）

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/guide/003/008/index.html>

◎施設案内 > 子ども・教育 > 子育て等に関する相談（中野区役所）

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/facilities/004/005/index.html>

◎こんなときには > 子育て > サポート・施設・コミュニティ（中野区役所）

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/nakano/d020061.html>

●ひとり親家庭の経験談を読む・話し合う

◎こそだて PapaStyle

<http://www.kosodate.co.jp/dad/>

◎ウィメンズパーク

<http://women.benesse.ne.jp/>

●類縁機関

◎中野区子ども家庭支援センター（中野区役所）

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/242900/d001434.html>



●ひとり親家庭の子育てで気をつけたいこと

ひとり親で子育てをしていると、いちばん心配なことは「ひとり親だと、子どもがきちんと育たないのではないか」「両親がそろわないと、うまく子どもを育てられないのでは」ということではないでしょうか。

子どもの健全な育ちには「母性」と「父性」が必要で、そのためには両親がそろっていなければならない、という考え方はいまだに根強いものがあります。

たしかに、母性と父性は子育てにおいて果たす役割が違い、子どもの心の成長には両方が必要ですが、**必要なのは「母性」「父性」であって、「母親」「父親」ではありません。**男性、女性に関係なく、人間ひとりのなかには程度の違いはあるものの、母性的なものも父性的なものも存在しています。

母性…あたたかく包み込み、子どもをあらゆるものから守る力
子どもをありのままに認め、許容し、承認する力
無条件に我が子を愛すること



父性…社会の規律や規則を子どもに教える力
約束事、責任などを身につけさせること



子どもの健全な育ちにはこの母性と父性を与える順序と量がとても重要で、母性が十分与えられてからでないと、父性的なものは伝わっていきません。自分が他者にきちんと受け入れられたという経験が無いと、自身の存在に自信が持てず、他者を受け入れたら、思いやる心の余裕が持てないからです。

この「自身の存在への自信」を「自己肯定感」といい、親に愛され大切にされている実感、すなわち「自分は価値あるかけがえのない存在なんだ」という実感です。

「片親なんだから、だらしのないと言われないようしっかり育てなくては」「私が父親(母親)の分もがんばらなくては」と厳しくしすぎると、この「自己肯定感」が育たず、反社会的な行為を繰り返したり、心の折れやすい子になってしまいます。

また、離婚家庭においては、虐待などの特別な理由が無いにも関わらず別居の親に会わせていない子、または面会の回数がごく少ない子は、定期的に別居の親と会っている子とくらべて自己肯定感の低下が見受けられるそうです。

思いやりのある自立した子どもに育てるために気をかけるべきことは、両親がそろっているかどうかということではなく、**あたたかい愛情でしっかりと子どもを包み、自己肯定感を育むことができているかどうか**ということです。

ひとりで必死に頑張っている親の姿を見て育つ子どもたちは、わがままも言えずに、自分が頑張らなくてはと思いながら頑張っているのではないのでしょうか。まずは、たっぷり子どもを甘えさせることから始めてみましょう。

出典：『ひとり親の子育て』諸富祥彦／著 WAVE出版 『ひとり親でも子どもは健全に育ちます』佐々木正美／著 小学館

『子どもの幸せを守る円満離婚のカンドコロ』高橋健一／著 飛鳥新社

『離婚家庭の子どもの気持ち』NPO法人Wink／編 日本加除出版株式会社